

E-Mail : taniyama-cc@lagoonne.jp URL:<http://www5.ocn.ne.jp/~tvcc/>

発行人：頭島光神父 編集委員：上原敏子、上釜照美、徳永珠美

2021年12月1日

(毎月1回1日発行)

カトリック谷山教会

〒891-0113

鹿児島市東谷山2-33-13

TEL・099-268-2084

FAX・099-284-5738

「闇に輝く光」



カトリック谷山教会 主任司祭 トマス頭島光

12月に入り、私たちは新しい典礼暦年(C年)を迎えます。新型コロナウイルス感染症もこのまま終わることを祈りつつ、イエス様の誕生を希望と喜びで迎えたいものです。さて、未だ世界は闇に覆われています。疫病に襲われ、紛争、テロは終わりではありません。普通の暮らしをしていた人々がある日突然、難民となって他国へ、隣国へとנדאלה込んでいく。苦しみと悲しみ、そして怒号が渦巻く混沌の世界がますます暗い闇に影を落としていきます。一体、世界では何が起きているのか、私たちはこの闇の世界に光をあてていきたいと思ひます。

【共存に向かって】

かつて世界は悲惨な戦いによって多くの人の命を失わせただけでなく、人々の心に憎しみと悲しみを背負わせてきました。多くの失敗と屈辱を乗り越え、人間は内省を繰り返し、今日まで共存の道を模索してきたはずでした。しかし、世界はまだ決して仲よくしようとは考えていません。各国競って軍備を拡張し、戦闘機を作り、最新兵器を見せつけることで、戦争への抑止となると、信じ込ませようとしているからです。いつになったら、国境をなくし、互いに相手を尊重し、敬い合いながら、ときには愛をもって他国を援助する国となるのでしょうか。なぜ共存に向かって初めの一步を踏み出すことができないのでしょうか。

【分断から一致へ】



戦後の世界は様々な地域で、分裂、分断を繰り返し、今日に至っています。その意味は、決して互いに理解し合ったうえでの結果ではないということです。イギリスはEUから脱退し、ソ連は崩壊後、様々な民族に分断され、支配者が統治し、民族は再び分断され、難民さえ生み出しています。お隣りの中国はウイグル族を支配下に入れようと画策し、台湾、香港における二か国問題も解決の糸口が見つかっていません。朝鮮半島は未だに冷戦下になり、南北統一は夢のまた夢、海に浮かぶ小さな島の領有権の主張は平行線のまま。一体いつになったら仲直りするのでしょうか。

【世界に開かれた教会】

バチカン公会議は60年前に、既にこの表現を用いて、世界に開かれ、貧しい人々に寄り添う教会になることを決意しました。しかし、世界は分断と主張を繰り返し、自分の考え

のみを押し通そうと身構え、頑なになっています。グローバル化によって世界は均一化し、身近に多文化を味わう機会が多くなりましたが、その一方で人々は国や地域で隣人にはなつたが、兄弟にはならなかつたのです。

【隣人から兄弟へ】

イエス様は、良きサマリア人の話を語りながら、宗教観の違いを乗り越え、差別しないで、愛し合うことを求めました。なぜ自分の兄弟であったものを考えの違いだけで判断し、助けようとならないのか。思いやりと愛の心をもって「あなたも同じようにしなさい」と彼を憎む兄弟に言われたのです。自分の利益だけを好み、自分たちを他者と区別し排除する勝手さを放棄するよう求められているのです。あなたが言う「あの人たち」も、あなたの兄弟姉妹ではないでしょうか。再度、問い直すことが必要です。韓国人も中国人も台湾人も、そしてフィリッピン人も、みな私たちの兄弟姉妹となるべき人々ではないでしょうか。

【すべての人のため】

神様の愛の計画は、国や地域、人種や民族、更に文化や言語で区別されません。分断や戦争は人間の自己勝手な思いから発し、人を傷つけ、あらゆるものを破壊してきました。そこからは決して平和は生まれません。また新たな火種を生み出すだけと知るべきです。いつまで殺し合いを続けるのか、もう終わりにしないと本当に世界は終わります。この地球そのものが死んでしまいます。私たちの愛の計画はすべての人に及びます。地球という同じ家に住む皆を「わたしたち」の中に抱きあって大切にしたいのです。

Footprints



主よ来てください

12月 8日 無原罪の聖マリア（祭日）



大天使ガブリエルが告げた言葉にもあるように、聖マリアは神の恵みの満ちた方である。また、女性としても、人間としても優しさ、慈悲深さ、忍耐などをそなえた方である。無原罪の聖母マリアに対する崇敬は、昔からあった。ピオ9世は、

1854年12月8日に「聖マリアの無原罪の宿り」を信仰箇条とした。「人類の救い主キリスト・イエスの功績を考慮して、処女マリアは、全能の神の特別な恩恵と特典によって、その懐胎の最初の瞬間において、原罪のすべての汚れから前もって保護されていた」と荘厳に宣言したのである。

1858年3月25日には、フランスのルルドで少女ベルナデッタに聖マリアが現われ「わたしは原罪がなくて宿ったものである」と言われた。

12月28日 幼子殉教者（祝日）

キリストが誕生した当時のイスラエルは、ヘロデ王が国を治めていた。彼は、それまでイスラエルを治めていたハスモン王朝の王女と結婚して王権を握り、自分に反抗する



者をつぎつぎに殺す残虐な性格の持ち主であった。イスラエルはローマ帝国の属国であり、ヘロデはローマに追従する一方で、イスラエル人の宗教に対する信仰深さを知り、それを認めて、自分の利益のために豪華な神殿に改修した。また他にも多くの建設事業をしたことは有名である。あるとき、3人の博士が東方（現在のイラン）からヘロデのもとを訪れ、「ユダヤ人の王としてお生まれになった方は、どこにおられますか」と尋ねた。ヘロデは自分の他に王位を狙う者が現われたと思い、その者の殺害を実行しようとした。そしてヘロデは、祭司長たちや律法学者たちを集め、ベツレヘムに現われると分かった、『ユダヤの王』を自分も拝みたいので見つけたら知らせるように」と言って博士たちを送り出した。しかし、博士たちは「ヘロデのところには帰るな」と夢で告げられたので、別の道を通って帰った。ヘロデはそれを知って、ベツレヘム周辺の2歳以下の男の子を皆殺しするように命じた。このときヨセフは、天使のお告げによってイエスとマリアを連れてエジプトに逃れた（マタイ2章 参照）。

おそらく殺された幼子は、20名ぐらいだっただろうと伝えられる。（画・心のともしびより） 一文・女子パウロ会聖人歴より

待降節は、イエスの降誕を待ち望む季節です。今年、11月28日に待降節第一主日を迎えました。日々の中に注がれる神様の恵みを確認し、希望に感謝しながら、救い主の誕生を喜び祝うクリスマスの準備をして参りましょう。



待降節は「待つ」季節

アドベントキャンドル



一週目 = 「予言のキャンドル」 = 希望

キリストは聖書の預言の成就としてお生まれになった、私たちの希望です。



二週目 = 「天使のキャンドル」 = 平和

キリストのご降誕を告げたのは天使です。

天使は、旧約聖書の詩篇から、「地には平和」と賛美しました。



三週目 = 「羊飼いのキャンドル」 = 喜び

キリストのご降誕が最初に告げられたのは羊飼いたちに対してです。羊飼いたちは飼い葉桶に寝かされている幼子イエスを見出し、喜びに満たされました。



四週目 = 「ベツレヘムのキャンドル」 = 愛

神の愛の現れであるキリストが生まれた場所はユダヤのベツレヘムです。（教会誌「こころ」より）



マリアは月が満ちて初めての子を産み、布にくるんで飼い葉おけに寝かせた。宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである。（ルカ・2-6~7）

使用済み古切手を集めています

教会ホールのテーブルの上に瓶が置いてあります。

収集の注意事項の詳しく載ったプリントがありますので、ご覧になってご協力をお願いいたします。

- ① 切手の周囲は5ミリ以上残してください。
- ② 封筒やはがきから剥ぎ取らないでください。
- ③ 通常切手、記念切手、外国切手、集めています。



2021年12月<ミサ典礼>の朗読及び先唱奉仕のお願い

◆12月になりました。クリスマスに向けて心の準備をいたしましょう。コロナ禍のため苦しむ兄弟姉妹を思い起こし、平和の祈りを捧げましょう。ここにきて、ようやく新型コロナウイルス感染症も急激に少なくなりました。さらに、完全な安心と終息を求めて祈り続けましょう。第三回目のワクチン接種のニュースも流れていますが、教会では、あくまでも感染症対策として、手指消毒と検温及びマスク着用、署名等を基本に継続していきます。

但し、今後、三密対策を緩和していきます。歌も少しずつ歌っていきます。このコロナ禍のなか、様々な仕方で形を変えてきましたが、来年に向けて典礼が変わりますので、私たちも、変えられるところは変えていきたいと思えます。まずは奉納です。ブドウ酒を先頭にパンを奉納してください。歌は歌わないでオルガンの音だけが響きます。その中をゆっくり祭壇に運びましょう。典礼はすべてにおいて<神の美>を表します。美しい典礼を心がけましょう。以下が12月のミサ典礼奉仕当番になります。ご理解、ご協力を願います。

◆入堂前の手指消毒及びマスク着用と検温、そして氏名等記入に協力願います。

◆三密回避緩和として聖堂内への入場制限を引き上げ85人とします(*但し、典礼奉仕者を除きます)。

◆人数を超える場合は、玄関ロビーにてお願いします。泣部屋は子ども連れ家族のみとします。

◆聖堂内では白印及びアルファベット文字を前にしてご着席ください!換気、加湿はこれまで通りです。

◆聖体拝領は一列に並び、前後1m程度、間隔を空けて前へゆっくりとお進みください。

■12月典礼の先唱及び朗読の役割分担は以下の通りです。

◇12月5日 待降節第2主日 午前9時ミサ～ライブ配信～先唱及び朗読奉仕 ● 2・3班

◇12月12日 待降節第3主日 午前9時ミサ～ライブ配信～先唱及び朗読奉仕 ● 4班

◇12月19日 待降節第4主日 午前9時ミサ～ライブ配信～先唱及び朗読奉仕 ● 5・11班

◆12月24日(金)クリスマスの夜半ミサ 午後7時 聖夜ミサ～先唱及び朗読奉仕● 2名

◆12月25日(土)クリスマスの日中ミサ 午前10時 日中ミサ～先唱及び朗読奉仕● 2名

◆12月26日(日)聖家族の主日 午前9時ミサ～ライブ配信～先唱及び朗読奉仕 ● 6, 7班



風邪をひかないようにね!

★11月最後の主日ミサから待降節に入ります。キリストご誕生を祝う前に心の準備をいたしましょう。

☆回心の恵みを願い、世界の平和と一致のうちに希望の光が闇を照らし出しますように。

☆また、このコロナ禍の後も、生きる力と希望を保てますように、祈りましょう。神の祝福!

2021/12/1 主任司祭 トマス頭島 光

追悼ミサ



† マックス・アッシャー神父 1936年12月14日～2021年10月5日(享年85歳)
† ワルデマール・マリア・キップス神父 1930年～2021年10月31日(享年91歳)

2021年11月27日(土) 午後2時より 谷山教会聖堂にてアッシャー神父様とキップス神父様の追悼ミサが行われました。ハンマ神父様、メニヒ神父様を始め生前ゆかりのあった方々が、遠方からも駆けつけて下さり、総勢71名でした。

以下は頭島神父様の追悼文の一部です。

(キップス神父様の書籍販売もありました)



「10月の1か月の間に二人の兄弟会員が神のもとに召されました。性格も仕事も考えも全く違う二人でしたが、レデンプトール会の宣教師として、この日本でともに共同生活をして暮らし、日本の信徒のため、教会のため、そして何よりも神からの召し出しを最後まで、生涯を尽くして生き抜かれました。今ここで改めて彼らの在りし日の面影を思い起こし、ただひたすら、そのみ魂の安らぎと永遠の救いのために祈るばかりです。私達もみことばに従い、他者のために生きることができるよう祈りましょう。神との深い交わりと一致のうちに。アーメン」と結ばれました。

令和3年(2021年)谷山教会12月の予定と祝日表(12月1日～12月31日まで)

日	時	典礼と行事	朗読奉仕者	掃除当番	班会
1日	(水) 19:00	召命ミサ *求道者勉強会シーズンIV>6			
2日	(木) 6:30	朝ミサ			
3日	(金) 祝日 19:00	日本宣教の保護者聖フランシスコ・ザビエル司祭 初金ミサ			
4日	(土) 19:00	待降節第2主日のミサ *クリスマス飾り付け(馬小屋)午後から		②③	教会
5日	(日) 6:30&9:00	待降節第2主日 *宣教召命促進の日*パウロ会出張販売	②③		
6日	(月) 6:30	朝ミサ			
7日	(火) 記念日 6:30	聖アンプロジオ司教教会博士 朝ミサ			
8日	(水) 祭日 19:00	無原罪の聖マリア 召命ミサ			
9日	(木) 6:30	朝ミサ			
10日	(金) 6:30	朝ミサ			
11日	(土) 19:00	待降節第3主日のミサ		④	教会
12日	(日) 6:30&9:00	待降節第3主日	④		
13日	(月) 記念日 6:30	聖ルチアおとめ殉教者 朝ミサ			
14日	(火) 記念日 6:30	聖ヨハネ(十字架の)司祭教会博士 朝ミサ			
15日	(水) 19:00	召命ミサ *求道者勉強会シーズンIV7			
16日	(木) 6:30	朝ミサ			
17日	(金) 6:30	朝ミサ			
18日	(土) 19:00	待降節第4主日のミサ		⑤⑪	教会
19日	(日) 6:30&9:00	待降節第4主日 *ミサ後司牧評議会(司会10班)	⑤⑪		
20日	(月) 6:30	朝ミサ			
21日	(火) 6:30	朝ミサ			
22日	(水) 19:00	召命ミサ			
23日	(木) 6:30	朝ミサ			
24日	(金) 6:30&19:00	主の降誕/夜半ミサ ★MerryX'mas★ クリスマスイブ			
25日	(土) 祭日 10:00	主の降誕 日中クリスマスミサ/成人洗礼式10:00~/19:00ミサなし			
26日	(日) 祝日 6:30&9:00	聖家族 主日ミサ	⑥⑦		
27日	(月) 祝日 6:30	聖ヨハネ使徒福音記者 朝ミサ			
28日	(火) 祝日 6:30	幼子殉教者 朝ミサ			
29日	(水) 19:00	召命ミサ			
30日	(木) 6:30	朝ミサ			
31日	(金) 19:00	感謝のミサ *朝ミサはありません。 大晦日			
1日	(土) 祭日 10:00	神の母聖マリア *世界平和の日 令和4年元旦 元旦ミサ *深夜元旦ミサと19:00ミサはありません。			
2日	(日) 10:00	主の公現主日ミサ/新成人と七草の祝福/申し込み必要 *14:00~ベトナム人共同体ミサ/アン神父様	⑧⑨		

今月の行事当番班は10班です



よろしく
お願い
致します。

*新成人、七草の祝福ご希望の方は、事務所(徳永)までお申し込み下さい。

*クリスマスは、駐車場や受付での混雑を避けるため、30分程度早目にお出かけください。

ロザリオの祈り	毎週(火曜日) 10:00~	7, 14, 21, 28日
レジオ・マリエ	毎週(水曜日) 14:30~	1, 8, 15, 22, 29日
聖書と教理一Ⅱ	毎週(金曜日)10:30~12:00	3, 10, 17日